

春のかねやま展を開催
わらびやウドなど山の幸に行列も

第7回春のかねやま展を5月22～24日の三日間、荘内銀行桜田支店（山形市）を会場に開催し、多くの来場客で賑わいました。支店ロビーでは町フォトコンテスト入賞作品などを展示。駐車場では例年大好評の物産展を開催し、採れたての山菜や加工品などが人気を博しました。わらびやウドなど、中には両手いっぱい山菜を購入している人も。「来年もまた来たい」と笑顔で話していました。



▲物産展で今が旬の「山の幸」を求めらるお客さん

楽しみながらゴミ収集
遊学の森でスポGOMI大会

時間内に拾ったゴミの量を競う遊学の森杯スポGOMI大会が5月13日、グリーンバレー神室周辺を会場に行われ9チーム、総勢36名が参加しました。参加者たちは「ゴミ拾いはスポーツだ!」の合言葉のもと、楽しく歩きながらゴミ拾い。一時間かけてあき缶やペットボトル、たばこの吸い殻などが収集されました。全町美化運動を展開する当町。ゴミのない美しい街づくりに努めたいものです。



▲各世代混合でチームを編成。大学生も参加した

▼お父さん・お母さんと協力して上手に田植え



秋には大きくなるからね
めぐたま年長児が泥んこで田植え

毎年恒例となっている認定こども園めぐたまの年長児による田植えが5月23日、新園舎の田んぼで行われました。先生の合図で田んぼに飛び込む園児たち。この日ばかりはお父さん・お母さんも泥だらけになりながら、子どもたちと一緒にもち米を植え付けました。秋には大きく実った稲穂を自らの手で刈り取り、収穫感謝祭で餅つきをしてふるまわれる予定です。

▼参加者の皆さんは続々と大物を釣り上げていた



神室溪流競釣り大会
50cmを超す大物イワナも

第5回神室溪流競釣り大会が5月20日、風の丘公園内で開催され、県内外から15名の愛釣家が集結しました。大物を狙えることが醍醐味だと実行委員長の小沼四市さんは話します。腕利きが集まる中で、実力を見せたのは渡辺清一さん（真室川町）。制限時間の4時間で8尾、3kgを釣り上げました。渡辺さんは「大物賞もとれて嬉しい。また来年も参戦したい」と喜びを語っていました。

一人ひとりが輝ける体育祭をめざして
スローガンは「玲瓏」

5月19日、金山中学校体育祭が行われました。あいにくの雨天で会場は体育館でしたが、各競技とも白熱した勝負に。接戦の末、黄組が優勝をもち取りました。涙を流す生徒もいる中、生徒会長の今井美結さんは「勝ち負けはついたがフェアプレーで最後まで楽しめた。この団結力を日常生活に生かしたい」と両組の仲間たちを讃えていました。



身近なわだい、お寄せください。
 総務課 広報情報係 ☎52-2111(内線225)



1_紅組の応援合戦 2_黄組の応援合戦 3_金中伝統のフォークダンス 4_男子が白熱の騎馬戦を展開 5_綱引きでは金中女子の底力を発揮 6_1年生学年種目 7_2年生学年種目 8_3年生学年種目 9_黄組3年生 10_紅組3年生